

## 吐き気止めとしてオランザピンの投薬を受けた患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 制吐目的で使用するオランザピンの有効性についての検討

[研究機関] 北海道大学病院薬剤部

[研究責任者] 井関 健 (薬剤部・薬剤部長)

### [研究の目的]

抗がん薬治療や医療用麻薬による悪心、嘔吐を引き起こす作用機序はいくつか存在しますが、オランザピンは単剤でその効果が期待されているお薬です。実際に効果を示す報告はありますが、実臨床での使用頻度や、抗がん薬治療と医療用麻薬による悪心、嘔吐への効果の違いについて記載された報告はありません。吐き気止めとしてのオランザピンの使用状況について、処方動向や副作用について現状調査を行い、抗がん薬治療や医療用麻薬投与の各々の群における背景要因や効果について比較検討を行うことを目的とします。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

北海道大学病院で 2010 年 1 月～2013 年 12 月までの期間に、制吐目的でオランザピンを使用された患者さん。

#### ●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、治療内容、緩和ケアチーム介入の有無、抗がん薬・医療用麻薬ならびに前処置等を含む関連処方、副作用症状とそのグレード（重症度）・継続日数、薬剤管理指導記録、看護記録

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目  
北海道大学病院薬剤部 担当者 井関 健  
電話 011-706-5680 FAX 011-706-7616